

清流・清風・清香・清人

令和2年 7月16日
教育指導幹 山下 勇

清水小学校授業参観日 7月14・15・16日

新型コロナウイルス感染の関係で延期されていた「参観日」が、7月14日（低学年）、15日（高学年）、16日（中学年）の3日間、教室が密にならない環境をつくるなどの対策を取って行われました。



6年2組 社会「日本の歴史」
既習事項を確認し、本時の学習「弥生時代」の学習に入りました。積極的に授業に取り組む子どもたちの姿。掲示物（資料）を準備して、子どもたちの学習への興味・関心を引き出すよう工夫した授業が展開されていました。



6年1組 算数「割合の表し方」
「3:2」をどう表したらよいかを考えました。友達との意見交流をする中で、考え方を学び合う授業を展開。やり方や考え方は一つじゃないことを理解した子どもたち。



5年1組

国語「はがきの書き方」
誰に出すかを決めて、文章を考え、はがきを書く子どもたち。心を込めて、丁寧に書く子どもたちの様子、いい感じでした。



5年2組

外国語「I like Mondays.」

学習カードを使い、わかりやすく工夫した授業。先生の例文をもとにも、自分が考えた1週間の時間割を英文で考えることに取り組みました。声に出すことで、慣れていく子どもたち。とにかく、チャレンジをすることが大事。

○丁寧な板書や掲示物（資料や学習カード等）の準備・活用など、子どもたちの学びへの興味関心を高める工夫の授業づくりに取り組んでいました。

○机上が整い、学習の規律が定着し、集中した学習姿勢の子どもたち。落ち着いた雰囲気のある教室でした。

◇先生の説明や指示は必要ですが、少ししゃべり過ぎ？ そのために、子どもたちの考える時間、発言する時間が少なくなっているのでは？

◇子どもたちの発言、話す声が小さくて、聞き取りにくいのはもったいない。友達に聞こえる、伝わる声で発言、話すことができるように指導を。